

## 「核燃料サイクルの全体像」のとりまとめについて

平成15年 7 月29日

「核燃料サイクルのあり方を考える検討会」の議論を踏まえ、以下の方針でとりまとめを行うこととしたい。

### 原子力発電の位置づけ

- ・世界や我が国のエネルギーを巡る情勢を踏まえ、エネルギー安全保障や地球環境の保護の観点から、原子力発電の位置づけについて記述する。
- ・経済性、廃棄物など原子力発電を巡る現状について記述する。

### 核燃料サイクルの意義

- ・核燃料サイクルについて、以下の観点から直接処分と比較した場合の意義を記述する。
  - ・燃料のライフサイクルに対する考慮
  - ・循環型社会を目指した、リサイクルによる資源の有効利用及び廃棄物の削減 等

### 核燃料サイクルの課題

#### 核燃料サイクルの経済性

- ・長期的な観点からの政策立案と経済的合理性との関係について記述する。
- ・電力自由化が進む中での、原子力政策に対する国の基本認識について記述する。

## 核燃料サイクルの将来展望

- ・我が国の原子力利用を、技術やシステムの発展に応じた段階別に整理して記述する。
- ・使用済燃料を再処理せずに数十年程度貯蔵し、その時点で将来の社会情勢や技術動向を見て、核燃料サイクルを導入するか、直接処分を行うかといった選択をすればよいのではないかとこの考えに対して、将来世代に対する現世代の責務といった視点から考え方を整理して記述する。

## 核不拡散

- ・プルトニウム平和利用に対する考え方を記述する。

## 国民との相互理解のために

- ・国民の信頼を回復し、相互に理解し合うための取り組みの考え方について記述する。

## 今後の核燃料サイクル政策について

- ・核燃料サイクルの意義と課題を踏まえた、原子力委員会としての核燃料サイクル政策に対する姿勢を記述する。

核燃料サイクルのあり方を考える検討会 開催実績

	日 時	ご意見を伺った方
第 1 回	平成14年11月18日(月)	河瀬 一治 敦賀市長 岩本 忠夫 双葉町長 安達 公司 柏崎市助役
第 2 回	平成14年12月 3 日(月)	古川 健治 六ヶ所村長
第 3 回	平成15年 1 月21日(火)	森 卓朗 川内市長 佐藤 淳一 泊村長 安住 宣孝 女川町長 中元 清吉 伊方町長
第 4 回	平成15年 1 月23日(木)	村上 達也 東海村長 本間 義明 浜岡町長 青山 善太郎 鹿島町長 細川 義雄 志賀町長
第 5 回	平成15年 3 月12日(木)	兒島 伊佐美 電気事業連合会副会長 早瀬 佑一 電気事業連合会理事 梶本 晃章 東京電力株式会社副社長
第 6 回	平成15年 4 月22日(火)	竹内 敬二 朝日新聞論説委員 飯田 浩史 産経新聞論説顧問 塩谷 義雄 日本経済新聞論説委員 菊池 哲郎 毎日新聞論説委員長 北村 行孝 読売新聞論説委員
第 7 回	平成15年 5 月15日(木)	芦野 英子 エッセイスト 清水 鳩子 主婦連合会副会長 須賀 恭孝 日本労働組合総連合会 経済政策局長
第 8 回	平成15年 5 月20日(木)	石井 保 三菱マテリアル株式会社 原子力顧問 近藤 駿介 東京大学大学院教授 佐和 隆光 京都大学経済研究所所長 山地 憲治 東京大学大学院教授
第 9 回	平成15年 6 月12日(木)	素川 富司 文部科学省大臣官房審議官 迎 陽一 資源エネルギー庁電力・ガス 事業部長 中神 靖雄 核燃料サイクル開発機構 副理事長